プリントサーバ 編

ブ	リントサー	バ・	•	•	• •	•	• •	-	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	 • •	1
	本製品の使	用例	•	•		•	• •	•	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	 • •	1
本	製品の設定	• • • •	•	•		•	• •	•	•	•	·	• •	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	 • •	3
	設定の手順	• • • •	•	•		•	• •	•	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	 	3
	機器の接続	• • • •	•	•		•	• •	•	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	 	4
	本製品の設	定・	•	•		•	• •	•	•	•	·	• •	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	 • •	6
	プリンタの	設定	•	•		•	• •	•	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	 	8
付	·録·····		·	• •	•	•	• •	•	·	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	• •	 1	8
	Q&A		•	• •	•	•	• •	•	•	•	•		•	•	•	•	•			•	•	•		• •		 1	8

User's Manual Version 1.2 No.PMN-06-02-XX-BRC-14VG_BRC-W14VG_PRINTSERVER

プリントサーバ

ここでは、本製品の使用例を紹介します。本製品のプリントサーバ機能は、 Windows XP/2000搭載コンピュータでのみ利用できます。

本製品の使用例

■有線

本製品一コンピュータを有線接続し印刷できます。



本製品の設定: IPアドレス設定

各コンピュータの設定: プリンタの設定(ポート、ドライバ)

■無線(BRC-W14VGのみ)

本製品一コンピュータを無線接続し印刷できます。



本製品の設定: IPアドレス設定 無線LAN設定(コンピュータと合わせた設定)

コンピュータの設定: プリンタの設定(ポート、ドライバ)

!ご注意

- ・双方向通信が必須のプリンタでは利用できません。
- ・本機能を利用してのプリンタ接続は最大1台です。
- 本機能利用するときは、USBストレージ(ファイルサーバ機能)とあわせてご
 利用になることをお勧めします。



設定の手順

本章ではWEBブラウザを使用した設定について説明します。

本機能をご利用のときは、あらかじめUSBストレージを接続して、利用可能な 状態にします。詳細は、別冊「USBストレージ編」を参照してください。

設定の手順

- 1. 機器の接続
- 2. 本製品の設定
- 3. プリンタの設定
- ※BRC-W14VGの設定画面を使って説明しますので、実際の画面と一部異なることがあり ます。ご了承ください。

機器の接続

●本製品を設置するときは、必ず以下の点をお守りください。

- ・湿気の多い場所に設置しない。
- ・チリやほこりの多い場所には設置しない。
- ・直射日光のあたる場所や温度の高い場所には設置しない。
- ・内部に熱がこもるのを避けるため、周囲にはなるべく空間を空ける。
- **1** USBケーブルをプリンタのUSBポートに取り付けます。



2 USBケーブルのもう一端を本製品のUSBポートに取り付けます。



LANケーブルを本製品のLANポートに接続します。



LANケーブルのもう一端をコンピュータのLANポートに接続します。



本製品の設定

WEBブラウザを使って本製品を設定します。IPアドレス「192.168.1.1」は設定例です。実際にお使いのネットワークに合わせて本製品のIPアドレスを設定してください。

- ※ お使いのネットワークが「192.168.1.×」、サブネットマスクが「255.255.255.0」のときは、 本製品のIPアドレスを「192.168.1.a」(a:2~254の数字のうち、使われない数字)にしま す。
- 1 WEBブラウザを起動します。
- **2** 「アドレス」に「http://192.168.1.1」もしくは「http://brcw14vg.home」(BRC-14VGのときは「http://brc14vg.home」)と入力し、<Enter>を押します。



3 あらかじめ設定した「ログインユーザー名」と「ログインパスワード」を入力し、 [OK]ボタンをクリックします。



「ネットワークマップ」画面が表示されます。

▲ 「オプション設定」アイコンをクリックします。



「オプション設定」画面が表示されます。

5 「プリントサーバ」アイコンをクリックします。



「プリントサーバ」画面が表示されます。

①「プリンタ名」に任意のプリンタ名を入力します。
 ②「プリントサーバを有効にする」のチェックをオンにします。
 ③「印刷データをUSBストレージにスプールする」のチェックをオンにします。
 ④[OK]をクリックします。



※「印刷データをUSBストレージにスプールする」のチェックをオンにすると、USBスト レージを印刷データのスプール領域として使用することができます。

プリンタの設定

本章では、コンピュータを使ってプリンタの設定をします。 本機能は、TCP/IPプロトコルを使用します。あらかじめインストールされてい ることを確認してください。

また、設定を始める前に、お使いのプリンタのドライバをインストールしてく ださい。(すでにドライバインストール済みのときは必要ありません)

■設定手順

ここでは、すでにネットワークの設定が完了していることを前提に設定手順を 説明します。

※画面は、Windowsの環境によって多少違うことがあります。

Windows XP : $[スタート] \rightarrow []) \forall FAX | e > 0$ 1 Windows 2000:「スタート」→「設定」→「プリンタ」をクリックします。

▼ 「プリンタとFAX」/「プリンタ」が表示されます。

- 接続するプリンタアイコンを右クリックして、「プロパティ」をクリックし 2 ます。
- ※お使いのプリンタ名のアイコンが表示されていないときは、プリンタドライバがインス トールされていません。プリンタのマニュアルを参照し、ドライバをインストールして ください。

% プリンタと FAX	
ファイル(<u>F</u>) 編集(<u>E</u>)	· 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) へい
🔆 हुई • 🕑 •	🏂 🔎 検索 🌔 フォルダ 🔯 🗿
アドレス(ロ) 🚱 プリンタ	SE FAX
レンタの追加 プリンタの追加 ①	 ■ ■ ● ●
	_

「<プリンタ名>のプロパティ」が表示されます。

3 「ポート」タブをクリックします。

✔ PLANEX PU 1000 のプロパティ 全般 共有 ポート 綿細設定	(?) 2 色の管理 パージョン情報	×
PLANEX PU_1000	1	
場所(<u>L</u>):		
<u>(@)</u> +ريد		
モデル(型): (こうこう) ういつつつう		L
機能		L
色: はい	利用可能な用紙:	L
両面: いいえ	<u>^</u>	L
ホチキス止め: いいえ		L
速度: 不明		L
最高解像度:不明	<u></u>	
	印刷設定 (4)	
[OK キャンセル 適用(A)	

4 「双方向サポートを有効にする」のチェックをオフにし、[ポートの追加]を クリックします。

5	PLANEX PU	_1000 のプロパティ		? ×
Ê	:般 共有	ポート 詳細設定 色の智	奇理 パージョン情報	
	S	0.0000		_
	印刷するポート ドキュメントは、 印刷されます。	・(<u>P</u>) チェック ボックスがオンになってし	るポートのうち、最初に利用可能なもので	
	ポート	説明	プリンター・	•
	LPT1:	プリンタ ポート		
	LPT2:	プリンタ ポート		
	LPT3:	プリンタ ポート		
	COM1:	シリアル ポート		
	COM2:	シリアル ポート		
	🗆 сомз:	シリアル ポート		
		30170.#~k		-
(ポートの追	動① 🛛 ② ポートのi	削除(D) ポートの構成(C)	
) (2次方向サオ プリンタブー	ペートを有効にする(E) -ルを有効にする(<u>N</u>)		
		0	K キャンセル 適用	A)

「プリンタポート」が表示されます。



「標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザードの開始」が表示されます。

6 [次へ]ボタンをクリックします。



「ポートの追加」が表示されます。

7 「プリンタ名またはIPアドレス」に「192.168.1.1」と入力し、[次へ]ボタンを クリックします。

※「192.168.1.1」は設定例です。本製品に設定したIPアドレスを入力します。

雪準 TOP/IP プリンタ ポートの追加ウィ ポートの追加 どのデバイスに対するポートを追加し	uter المحمد ا المحمد المحمد ا
希望のデバイスのブリンタ名または	IP アドレス、およびボート名を入力してください。
ブリンタ名または IP アドレス(<u>A</u>) ポート名(2)	(1921681.1) [P_1921681.1]
	(2)
	〈戻る(団) (次へ(型)) キャンセル

「ポート情報がさらに必要です。」が表示されます。

8 「カスタム」を選び、[設定]ボタンをクリックします。

標準 TCP/IP ブリンタ ポートの追加ウィザード	X
ポート情報がさらに必要です。 デバイスを識別できませんでした。	
検出したデバイスの種類が不明です。以下の点を確認 1.デバイスが正しく構成されている。 2.前のページのアドレスが正確である。	してください
前のウィザードのページに戻り、アドレスを修正してネット ある場合は、デバイスの種類を選択してください。	ワークで別の検索を実行するか、アドレスが確実に正確で
デバイ2の種類 で 標準③ 「カスタム②」 「設定化」」	×
	〈戻る個〉 次へ(心〉 キャンセル

「標準TCP/IPポートモニタの構成」が表示されます。

9 「プロトコル」の「LPR」を選び、「LPR設定」の「キュー名」に「Ip」を入力します。「LPRバイトカウントを有効にする」のチェックをオンにし、[OK]ボタンをクリックします。

準 TCP/IP ポート モニ!	の構成			?
ポートの設定				
ポート名(<u>P</u>):		IP_192.168.	1.1	_
プリンタ名または IP アドレ	ス(<u>A</u>):	192.168.1.1		
רבאסל C Raw(B)			1
- Raw 設定 ポート番号(<u>№</u>):	9100			
LPR 設定 キュー名(@):	(pl			
↓ LPR バイト カウント	を有効にする	(<u>B</u>)	⊃ര	
SNMP ステータスを	有効にするに) —	•	
コミュニティ名(<u>C</u>):	public			
SNMP デバイス インデックス(D)	1			
			(4
			ОК	キャンセル

「標準TCP/IPポートモニタの構成」が終了し、 「ポート情報がさらに必要です。」に戻ります。

10 [次へ]ボタンをクリックします。

標準 TCP/IP ブリンタ ボー	トの追加ウィザード			x
ポート情報がさらに必 デバイスを謝別でも	>要です。 きませんでした。			
検出したデバイスの種語 1.デバイスが正しく種語 2. 前のページの深い	繊が不明です。以下の点を確認 されている。 これで確である。	してください		
2 前のページのアドレ	いっこうに、ストリスナ体工してきょい	n. bzRuniódsta	P(=→2,4, 70 P) 3,40	
ある場合は、デバイスの	心理類を選択してください。	ノークじかいの東希を見	6179 QUC P P VAN	唯美に正確し
デバイスの種類				
○ 標準(5)	Generic Network Card			7
 カスタム(C) 	設定(E)			

「標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザードの完了」が表示されます。

11 [完了]ボタンをクリックします。



▼ 「標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザード」が終了します。

- **12**「プリンタポート」ウィンドウを閉じ、「<プリンタ名>のプロパティ」の [適用] クリックします。
- 13 「全般」をクリックして、[テストページの印刷]をクリックします。

PLANEX PU_	000 のプロパティ	<u>?</u> ×
1) 全般 共有	ポート 詳細設定 色の管理 ハージョン情報	1
	LANEX PU_1000	
場所(<u>L</u>):		-
		-
モデル(<u>O</u>):	000000	
機能		- 11
色: はい	利用可能な用紙:	
両面: いいえ		
ホチキス止め	いいえ	
速度: 不明		
最高解像度:	नम 🗾	
	印刷設定 (テスト ページの印刷 (1)	
	OK キャンセル 道用(<u>A)</u>

1 テストページの印刷を確認し、[OK] をクリックします。



以上で設定が完了です。 開いているウィンドウを全て閉じます。



印刷がうまくいかないときは

- ●本製品は双方向サポートに対応していません。プリンタのプロパティで確認 をしてください。
- 1.「プリンタとFAX」でプリンタを右クリック、メニューから「プロパティ」をクリ ックします。



「お使いのプリンタのプロパティ」が表示されます。

2.「ポート」タブをクリックします。

- 3.「双方向サポートを有効にする」のチェックがオフになっていることを確認して ください。
- ※プリンタによっては、「双方向サポートが有効」のみ対応の製品もあります。プリンタの マニュアルを参照ください。

💕 PLANEX PU	_1000 のプロパテ	ſ		<u>? ×</u>
全般 共有	ポート 詳細設定	E 色の管理 .	バージョン情報	
印刷するポート ドキュメントは、 印刷されます。	、(P) チェック ボックスがオ:	ンになっているポー	・トのうち、最初に利用	同能なもので
<u>ポート</u>	説明	プリン	ゆ	▲
COM1:	シリアル ポート			
COM2:	シリアル ポート			_
COM3:	シリアル ポート			
COM4:	シリアル ポート			
G FILE:	ファイルへ出力			
IP_192	Standard TCP/I	P Port		(1)
<u> </u>				<u>+</u>
ポートの〕	870(T)	ポートの削除(ロ) <u></u> #-10)構成(<u>C</u>)
(□ 双方向サオ □ プリンタブー	ペートを有効にする(<u>E</u> ールを有効にする(<u>N</u>)	02		
			_(3)	
	(閉じる	キャンセル	通用(A)

- 選択したプリンタ、設定したIPアドレスはあっていますか?
 ●「プロトコル」、「キュー名」はあっていますか?
- 1.「プリンタとFAX」でプリンタを右クリック、メニューから「プロパティ」をクリ ックします。



「お使いのプリンタのプロパティ」が表示されます。

2.「ポート」タブをクリックします。 3.[ポートの構成]ボタンをクリックします。

🎳 PLANEX PU_1000 のプロバ	जिन	?×						
全般 共有 ポート 講	綿設定 セキュリティ デノ	「イスの設定」						
PLANEX PU_1000								
ED刷するボート(P) ドキュメントは、チェック ボック ED刷されます。	スがオンになっているボートの)うち、最初に利用可能なもので						
ポート	説明	プリンタ						
IP_192.168.1.1	Standard TCP/IP Port	PLANEX PU_1000						
	ローカル ホート							
COM11:	ローカル ポート							
COM12:	ローカル ボート							
COM13:	ローカル ポート	T						
•								
ポートの追加(T)	ポートの削除(D)							
双方向サポートを有効								
□ ブリンタ ブールを有効に	≢る(<u>N</u>)							
	閉じる	キャンセル 適用(点)						

「標準TCP/IPポートモニタの構成」が表示されます。

4.設定があっているときは、全てのウィンドウを終了します。設定を変更すると きは、変更後、[OK]ボタンをクリックして終了します。

標準 TCP/IP ボート モニタの構成		? ×
ボートの設定		
ポート名(<u>P</u>):	IP_192.168.1.1	-1
プリンタ名または IP アドレス(A):	192.168.1.1	_
	• LPR())	
Raw 設定 ポート番号(位): 910	00	
LPR 設定 キュー名(Q): 「P		2
↓ LPR バイト カウントを有効に	#3B 3	
SNMP ステータスを有効にする	50	
コミュニティ名(Q): put	olic	
SNMP デパイス 1		-
	OK ++	1セル

付録

Q & A

- Q1. 印刷できるプリンタの種類は?
- A1. 本製品は、双方向通信には対応していません。双方向通信機能を実装する プリンタをご利用の際は、双方向通信を必ずオフにしてお使いください。
- Q2. 印刷がうまく行かないときは何を確認したらいいですか?
- A2. ①プリンタの用紙切れなどないことを確認します。 ②WEBブラウザを使用して本製品に接続できることを確認します。
- Q3. 他のコンピュータが印刷中に印刷を実行するとエラーになるときはどうしたらいいですか?
- A3. 直接プリントサーバに印刷データを送る環境で設定をしている時に発生す ることがあります。このようなとき、USBストレージを追加することで回 避することができます。
- Q4. TCP/IPで設定中に本製品が見えない(表示されない)ときはどうしたらいい ですか?
- A4. IPアドレスは正しく設定されていますか。このマニュアルで記載している IPアドレスは設定例です。ご使用の設定によっては、マニュアル通りのIP アドレスを入力しても認識されません。

※最新情報は弊社ホームページを参照してください。(http://www.planex.co.jp)